

質問一覧①

講座への参加申し込み時に、
参加者の皆さんから頂いた講師への質問等の一覧です。

まちづくり

- 街づくりには、計画から実施や工事、完成まで長時間を要します。どうしたら、それぞれがより多くの人の未来の姿をみすえた計画づくりができるか。混沌としてきた時代に考慮したらいいことは何か、ヒントをいただきたいです。
- 住んでいる西荻窪でも道路拡張の動きがあり、改めてまちづくりについての具体的なステップ等を聞きたいと思っています。
- 今の時代において「都市計画」及び「都市計画マスタープラン」に求められる役割について、先生のご意見をお聞きしたいと思います。
- 半世紀以上前の道路計画を実施する意味は何でしょうか。
- 道路を作る政策は時代遅れだと思いますか？なぜ東京は大規模開発が止められないのですか？
- 都市と過疎地での、まちづくりにおける差異や注意すべき点
- 街づくりの基本的な行動等
- 杉並区の先人が行った土地区画整理事業と現在のまちづくりの事業の共通点と、現代社会における問題点を可視化して教えていただきたいと思います
- まちづくりはハードとソフトの両方が必要だと思います。見えない仕組みづくりのヒントが頂けたらと思います。

住民参加

- デザイン会議への参加者、関心を高める方法。
- 街づくりにおいて、昔からの住民と、外国人を含む新しい住民の意見をどのように融合し実現していくかについて教えて欲しい。
- 饗庭先生？住民参加ということの前に行政からたたき台が示されていない場合、住民からの意見をまとめて、方向性をどう考えているといったまとめが、示されなくて、意見を聞いてばかりいるので、方向性が見えにくい場合には、どのような進め方が有効ですか？ 初山先生？地域経営として経営又は運営主体を育て、運営する場合の資金はどういう所から集めるのがいいか？特に杉並区は、住宅が多いし企業は少ないので寄付は難しい。
- これまでのデザイン会議と、これからのデザイン会議について、進め方や、取り組みの内容について、専門家からのアドバイス
- 障がいのある人がまちづくりに参加し活動している事例があれば教えてほしいです。
- 小学生や中学生、またその親御さんたちのまちづくりへの参加をどのように促し、また声を引き出すかについて教えてください。
中高生の居場所づくりのポイント、課題について教えてください。

質問一覧②

道路

- 都市計画道路の開通が地域コミュニティに与えるポジティブな影響はあるでしょうか？
- 定量評価と非定量評価は、如何に調整し、どちらを優先すべきでしょうか？
- 道路拡幅のメリットとデメリット、既存街並み特に商店街の賑わいへの影響と維持活性化への知見。
- 西荻窪に居住しています。道路の拡幅は、街の賑わい、歩く楽しさにネガティブな影響があると思います。一方、緊急車両のアクセスの問題も重要と思います。うまい解決方法が実践された事例がありましたら、ぜひおうちがしたいです。
- 区内には私の住所近隣を含め狭隘な道路が多いが、加えて電柱の存在が歩行者、車両共に交通の障害となっております。これを解消する為のアイデア等有ればお聞かせ下さい。
- 令和7年9月に行われた「効果検証」の内、221号線の拡幅についてお聞きしたい。関係の地域住民として221号線の拡幅には、震災時の代替路・火災等の防災の観点から拡幅が必要と行政側から聞いていました。しかしバスの定時性確保の観点からの新規バス路線の整備については説明がありません。221号線の幅員は16メートルで、うち車部分9メートル（片側4.5メートル）の道路を大型バスが通過することは、地域住民の生活に安全と快適性をもたらすものでしょうか。まして第一種住宅地域である高円寺北一丁目を通過するだけのバス路線では、地域住民にとって何の利便性もないと考えます。
- 建築コストの高騰が続き、政府債務のGNP比が200%を超えており、公共投資をする事で更に円安、物価高による建築コストの上昇を招く経済情勢の中で、緊急性、必要性の高い水道や下水道の補修等を後回しにして、道路を拡張する事の次世代に対する正統性について教えてください。

防災

- 「防災」について大きな道路を通すことではなく、地域コミュニティで強化できること、ソフト面の防災対策を具体的に学びたいです。地域の中でいまある緑を守っていく方法も知りたいです。
- 防災との関係について知りたいため。
- 道路拡張が何処まで防災効果があるのか懐疑的に思っています。蚕糸の森周辺のような難燃化や空地を消防水理にして拡張する方が有効なのではないでしょうか？今回は特に採点基準が現状に則しているかをお聞きしたいと思います。

景観・文化・歴史

- ①まちの景観の美しさや人の賑わい、地域の歴史や文化への愛着など、数字では表しにくい魅力を、みんなで共有しながらまちづくりに活かしていくには、どのような工夫ができるのでしょうか。
- ②行政だけでなく住民一人ひとりが、まちの魅力（景観や賑わい、歴史・文化など）を守り育てていくためには、日常生活の中でどのような関わり方ができるのでしょうか。
- 古いお稲荷さん(宗教的施設とされる)を道路区域内に残すためにはどうしたら良いでしょうか。住民の多数が、残すべき、とただけではだめでしょうか。

質問一覧③

景観・文化・歴史

- 最近都内の駅や街が同じようなビル、チェーン店のようなお店ばかりになってきていると思いますが、もっと個人店が輝く個性ある街並みにするにはどのような工夫が必要だと思いますか？
- 都市計画道路を進めていこうとしている、227号線、221号線、133号線、132号線には今まで続いている、それぞれの違う文化、コミュニティなど、数値化できない事柄がたくさんあります。世界的に見ても、人の集まりの場所、築いてきた暮らし、自然を大切に、コミュニティ中心の防災に力を注ぎ、修復的な街づくりが進んでいます。本日、どのようなアドバイスを頂けるか、楽しみにしております。
- 海外の都市と比べた時、杉並が世界に誇れる魅力はなんだと思いますか？僕は日本の古い家屋をreuseした和風カフェ(satenや松庵文庫)や、アニメなどのスタジオがあることだと考えています。また、その延長線でアニメや映画のワンシーンに使ってもらえるようなまちづくりができればいいなと思う。

その他

- 「見えないまちの魅力を見つけ、定量化できない価値を考える」という極めて難関な課題に本気で取り組もうという杉並区の覚悟に驚嘆しました。今回登壇される講師各位の「効果検証に関する意見書」、拝読しました。5次の検証とは方向がちょっとずれており、当然、明確な答えは出されていませんが、今までの地域住民対応経験値の重軽が読み取れ、進め方に対するお二人の個性を感じ取ることができます。今回の講演で「定量化」の難しい事柄についてどのように「定量化」指標が示されるのか、とても興味あるところです。上手に話がまとまり、方針が定まれば今後の行政にとっての魔法の杖、特効薬になることでしょう。期待します。
- 今まで他の地域で同様の企画に携わられたことがおありの場合、その途中経過や成果などについて今回のイベント開催に先立って読んでおける資料などはないでしょうか
- 高円寺の沿道デザイン部会メンバーですので、是非とも拝聴したいです。今後の221や227号の会議に役立たせたい
- 西荻窪在住の者です。東京女子大学の学生の皆さんと一緒に、西荻の街の調査などに取り組ませていただき、発表やイベントなどができたら素晴らしいと考えております。ご意見をお聞かせいただければ幸いです。

区への質問

- 「区独自の都市計画道路の効果検証」に関して専門的な知見に基づく貴重なご意見を頂いた、とのことですが、具体的にはどういうことでしょうか？
評価項目の設定、評価の仕方（評価のポイント・観点、評価数値の選択）、効果検証の結果の妥当性検証に関与いただいたのでしょうか？
- 今回もそうですが、デザインと銘打っているからなのか建築系の講師が多く、土木系の方が少ないように思います。基盤整備とまちづくりに長けた土木の学経はたくさんいます。強靱な基盤整備は土木の仕事だと思いますので、こういう方々の話も聞きたいです。
- 昨年2025年5月の区の132号線の事業の事業効果の報告書との関係があるのでしょうか？

Q&A

講座への参加申し込み時に、
参加者の皆さんから頂いた区への質問に対する回答です。

Q

「区独自の都市計画道路の効果検証」に関して専門的な知見に基づく貴重なご意見を頂いた、とのことですが、具体的にはどういうことでしょうか？

評価項目の設定、評価の仕方（評価のポイント・観点、評価数値の選択）、効果検証の結果の妥当性検証に関与いただいたのでしょうか？

A

杉並区では、都市計画道路の役割や整備効果を広く区民の皆さんに知っていただくため、令和6年度に区独自指標に基づく「区内未整備の都市計画道路整備の効果検証」を実施しました。本日も登壇いただき、饗庭先生、初山先生には、その検証結果をご覧いただいた上で、まちの魅力の維持や区民参加という点について貴重なご知見を頂戴しました。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/documents/20972/00hearing.pdf>



Q

今回もそうですが、デザインと銘打っているからなのか建築系の講師が多く、土木系の方が少ないように思います。基盤整備とまちづくりに長けた土木の学経はたくさんいます。強靱な基盤整備は土木の仕事だと思しますので、こういう方々の話も聞きたいです。

A

2025年12月に開催したまちづくり講演会の際に実施したアンケートにおいても、区民の皆さんから様々なテーマや専門家のお名前をお寄せいただきました。これらのご意見と合わせ、今後専門家の方を招く機会の参考にさせていただきます。

Q

昨年2025年5月の区の132号線の事業の事業効果の報告書との関係があるのでしょうか？



A

杉並区では、都市計画道路の役割や整備効果を広く区民の皆さんに知っていただくため、令和6年度に区独自の指標に基づく「区内未整備の都市計画道路整備の効果検証」を実施しました。本検証では、区内未整備の都市計画道路を整備した場合の効果を可能な範囲で定量化し、技術的にある程度根拠となる数値を示しています。

一方で、「景観」「賑わい」「歴史・文化」「生態系」など、数値化が難しいものの区民生活にとって重要なテーマについては、区民や専門家から多くのご意見をいただいております。今後さらに議論を深めていく必要があると考えています。こうした定量化が困難な要素についても専門家とともに考え、まちの魅力向上につながる将来のまちづくりのきっかけとすることを目的に、今回の取組を企画したものです。

